

諏訪湖 溶存酸素・水温連続測定 2018年度

宮澤 正徳¹、小松 太一¹

¹長野県諏訪湖環境研究センター

1 概要

諏訪湖内の複数地点において溶存酸素（DO）濃度及び水温の連続測定を実施した。

2 測定者

長野県環境保全研究所 水・土壌環境部 小澤秀明

3 期間

2018年5月24日から2018年11月27日

4 材料と方法

(1) 測定地点と測定水深

- ・5地点で実施した(図1)。各地点では、2～3水深で測定した。測定地点と測定水深を表1に示す。

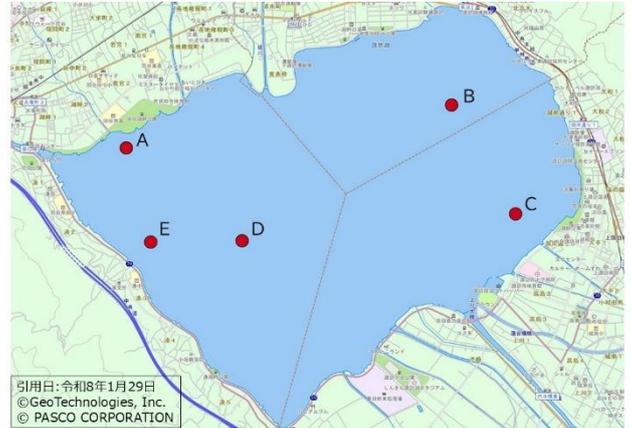


図1 測定地点

表1 測定地点と測定水深

※測定日：2018年5月24日

地点	緯度 N	経度 E	全水深(m) [*]	測定水深(m)					
A	36°03'15.01"	138°03'41.42"	2.80	0.5	2.0	—	—	—	—
B	36°03'29.72"	138°05'52.36"	4.73	0.5	—	3.0	—	4.0	—
C	36°02'53.90"	138°06'18.30"	2.55	0.5	2.0	—	—	—	—
D	36°02'44.66"	138°04'28.22"	6.01	0.5	—	—	3.5	—	5.0
E	36°02'44.10"	138°03'51.42"	4.60	0.5	—	3.0	—	4.0	—

- ・各地点には、単管とフロートからなる1m四方の浮標を設置した。浮標に鉛直に取り付けた単管からロープを垂らし、所定の水深に測定機器を係留した。

(2) 測定機器

- ・溶存酸素データロガー（HOB0社製、型番：U26-001（蛍光式））を用いた。

(3) 方法

- ・測定項目は溶存酸素（単位：mg/L）及び水温（単位：℃）の2項目とした。測定時間間隔は10分に設定した。
- ・月1回（不定期）、メンテナンス（センサー表面を拭き、バイオフィルムを除去）及びデータ吸い上げを実施した。メンテナンス等を実施する間はデータが欠測となっている（地点Aの実施日：6/19～7/3、7/18、8/27、9/12。地点A以外の地点の実施日：6/19、7/18、8/27、9/12）。

5 参考文献

- ・平成30年度諏訪湖環境改善事業調査結果報告書 第2章 溶存酸素濃度等連続測定
(URL：<https://www.lserc.pref.nagano.lg.jp/paper/paper-854/>)